

技術仕様

車輻とのインターフェース: OBD ソケット

EOBD 互換性: EOBD スタンダードと完全に互換性があります。

EOBD プロトコルをサポート: 適合規格 J1850-41.6, J1850-10.4, ISO9141-2 K/L, CAN (Control Area Network ISO 11898)

供給電源: 12 V 車輻のOBD ソケット、PC のUSBソケット

エンジン作動時の引込電流: < 100 mA 標準

エンジンオフ時の引込電流: < 1 mA 標準

プロセッサ: ARM 32-bit Cortex-M3

DRAM: 256 KB

内部メモリ: 2048 KB

サンプリング・レート: 5 秒

記録時間: 5 秒のサンプリングレートで8個のパラメータを90時間モニター

バックアップバッテリーの自立性: 通常の使用において電源無しで最小 18 ヶ月、20 年以上

ユーザーインターフェース: 多機能青色 LED

作動温度: -40°C / +85°C

外形寸法: 23 x 45.5 x 28.2 mm

重量: 25 g.

PC インターフェース: USB 1.0 cable

ソフトウェア: IDC3 PC Suite

互換オペレーティングシステム: Windows Vista, Windows XP SP2, Windows Server 2000 SP4

記録されるパラメータ: 車速、エンジンスピード、冷却水温、エンジン負荷、エアマスフロー比率、空気温度、吸気圧、燃圧、バッテリー電圧など、EOBD プロトコルによるすべてのパラメータ

エラー検知: 約2,500にのぼる EOBD プロトコル上のエラー



OBD Log for cars



TEXA JAPAN

Nishi-Shimbashi 2-chome Mori Bldg., 5F
No. 22-1, Nishi-Shimbashi 2-chome, Minato-ku
TOKYO
Tel: +81-080-5482-1288
groove@catv296.ne.jp



TEXA S.p.A. とその製品に関する情報にアクセスするには左記のシンボルを携帯でスキャンしてください。

* このシンボルをスキャンするとWAP ブラウジングが作成され手動入力することなく、<http://www.texa.mobi> ウェブサイトにアクセスできます。TEXAのウェブサイトは無料で閲覧可能ですが接続費用は各サービスプロバイダにより異なります。携帯にQRコードの読み取り機能が無い場合、フリーソフトを提供しているウェブサイトからダウンロードできます。

データ・説明・図表はここでの表記から変更される場合があります。TEXA S.p.A. は事前通告なしに製品の仕様を変更する権利を有するものとします。

BLUETOOTH ブランドは Bluetooth SIG, Inc., U.S.A. の所有するもので、ライセンス契約によりTEXA S.p.A. が使用しています。



Copyright TEXA S.p.A.
cod. 8800682
January 2010 - Giapponese

TEXA

OBD Log: 運転中のデータを記録してカスタマーサポートを効率化

OBD Log

アフターマーケット市場で顧客を確保するためには迅速で効率の良い修理サービスを提供し車輻オーナーの満足度を高める必要があります。

そのためTEXAはOBD Logという革新的なソリューションで市場に新しい分野を開拓しました。

OBD Logを開発した背景には、運転中にエラーが発生して車輻が持ち込まれても検査・テスト中にはそのエラーが発生せず原因を特定できないケースが多いということがあります。

OBD Log は車輻修理に革命をもたらすTEXAの新しいソリューションです。

この革新的な小型ツールは車輻の診断ソケットに直接差し込むことで、EOBD プロトコルに基づくすべてのパラメータとエラーを記録します。

しかいそれだけではありません!

OBD Logの真に革新的なところは車輻の診断ソケットに差し込んでおくだけで車輻オーナーが日常運転している間にもすべてのデータを記録するということにあります。

ある状況下においてのみ発生するエラー、例えば特定のエンジン回転数におけるパワーロス、または特定の条件下における警告灯の点灯やセンサの信号エラーなど車輻コントロールユニットに記録されない場合、エラーを識別することは非常に困難となります。

OBD Logはそのようなエラーをすべて記録しますのでその内容をPC上で簡単にチェックすることが可能です。

OBD Logは高度な診断ツールでありながら車輻のOBDソケットに差し込んでおくだけで通常の運転に全く支障がありません。



小型で軽量なOBD Logはデータを自動的に記録しますのでどのような車輻 (Euro2以降のガソリンエンジン車、またはEuro4以降のディーゼル車)にも適用でき、数日あるいは1週間にもわたってエンジンパラメータを記録し続けます。

OBD Logの循環メモリーはエラーが検出されない場合、古いデータから最新のデータに書き換えていきます。

記録されたデータを見るためには、IDC3 PC SuiteというソフトウェアをインストールしたPCにデータをダウンロードします。このソフトウェアは既に高い評価を得ているIDC3というソフトウェアを発展させたもので、簡潔で直感的なグラフィックインターフェースを特長としています。

データは運転する度にそれぞれ記録・表示されますので正確にいつどこでエラーが発生したかを識別することが可能です。

記録された各データはエラーがなければ緑色のライト、エラーが発生・記録されていれば赤いライトが表示され詳細を見ることが出来ます。

OBD Logは顧客との関係に全く新しいアプローチを提供いたします。最新の診断ツールであるOBD Logを使用することで先進の技術と効率の良さ、メカニックのプロフェッショナリズムと能力をアピールし、車輻オーナーの信頼を得ることとなります。

持ち込まれた車輻をチェックしてもエラーが再発生せず、原因が特定できない場合でも、OBD Logを車輻にインストールすることにより車輻オーナーは単に原因不明として帰されるのではないという安心感を得ることが出来ますし、再発時にテストデータの分析のために車輻を持ち込むということも顧客離れを防ぐことにもつながります。



OBD
Log

以下のウェブサイトで
TEXA製品のデモを見ることが出来ます。
www.texa.com/demo

TEXA製品は
24ヶ月の保証付きです。

